

# 令和6年美濃加茂市教育委員会 3月臨時会 会議録

## 1 開会日時及び場所

令和6年3月4日（月）午後1時30分から午後3時00分まで  
美濃加茂市生涯学習センター2階 202会議室

## 2 出席者

（教育委員）

教育長 古川 一男  
委員 渡邊 博栄  
委員 武田 由美  
委員 安藤 摩里  
委員 榊間 月絵

（事務局）

事務局長 田口 真吾  
学校教育課長 竹腰 宣行  
教育総務課課長補佐 鷺見 省吾

## 3 欠席者 委員 高野 光泰

## 4 開会 午後1時30分

## 5 議事日程等

（1）教育長あいさつ

（2）会議録署名委員の指名

（3）議事

議第1号 令和6年度学校教育の方針と重点について

議第2号 令和6年度美濃加茂市一般会計予算（教育委員会所管分）に関する教育委員会の意見について

議第3号 令和6年度教職員の人事異動について

議第4号 美濃加茂市中学校保護者クラブ活動支援補助金交付要綱の一部を改正する告示について

（4）協議・報告事項

① 教育委員会行事予定等

② 教育センター事業報告

（5）その他

# 会 議 録

## (1) 教育長あいさつ

古川教育長

※教育長から開会のあいさつ

・いよいよこれで3月に入りました。各学校も色々なことがあるんですけど、一言で言えば、本年度のもうまとめに入っているような状況で、慌ただしさっていうのは一段と増して来ています。先週の金曜日、3月1日は高校の卒業式が挙行されたということで。市内の高校の方も厳粛に行われたということを知っております。また明日が高校入試の1次試験ということで、中学校の方も今年からオンラインの申請ということで。先日も、他県でちょっとニュースになっていたんですけど、なんか申告漏れがあったというような事も。本当に子ども達にとっては一生を賭ける大事なことなので、こういうミスっていうのは許されないところなんです。ずいぶん神経を使ってやっていますが今のところ大きなトラブルはなく、高校入試の方に向かっていけるなってことを思っています。中学校の方も神経をすり減らしながら子ども達の進路に向かって進路実現ができるようにということで立ち向かっているような状況です。

・今週末ですけれども、中学校の卒業式があります。教育委員の皆様方にも、ぜひこの機会に各中学校や小学校の様子をじっくり見ていただきたいなことを思っております。よろしく願いいたします。小学校は月末の3月25日の月曜日が卒業式という事で、いよいよ一つ一つ進んでいって3月もまとめに入っていくなことを思っています。

・今現在もインフルエンザとかコロナっていうのも、ここへ来てもまだなかなか収まるような状況もなく、学級閉鎖は今現在はないんですけども、学級閉鎖しないといけないのかなというようなそんなような欠席状況もいくつかの学校で見られるということで、子ども達の体調管理っていうのは、今まで以上に大事にしていかなければならないなってことを思っております。

それではただいまから美濃加茂市教育委員会令和6年3月の臨時会を開会いたします。

## (2) 会議録署名委員の指名

古川教育長

会議録署名委員の指名を行います。美濃加茂市教育委員会会議規則第14条第2項の規定により、令和6年3月臨時会会議録の署名者は榎間委員をお願いいたします。

榎間委員

はい。

### (3) 議事

#### 議第1号 令和6年度学校教育の方針と重点について

古川教育長

では初めに「議第1号 令和6年度学校教育の方針と重点について」を議題とします。

事務局に説明を求めます。

竹腰学校教育課長

※資料を基に、令和6年度学校教育の方針と重点について説明。

・現在、第2次美濃加茂市教育振興基本計画の4年目になりますが、来年度が5年目になるということで。「自己に厳しく人に優しい、心身ともにたくましい児童生徒」この目指す姿を継承しながら誰もが学校が楽しいと言える学校作りの推進を、今年度から継承しながら方針としていきたいと思っています。その中で本年度様々な教育活動を行う中で、現在評価を行って成果と課題を明らかにしているところですが、そういった中で若干変更したところがございます。その点を中心に話をさせていただきます。

授業作りのところですが、ここにつきましては、ICTの導入であったりとかそういったところが進みまして、多様な学びが実現できているな、そんなことを思っています。ただ、学力状況調査を見ますとなかなか定着状況であったりとか、あるいは新しい学習指導要領に沿ったような考える力・思考力であったりとかそういったところ確実に身につける必要があるなという風に思っているところです。それを踏まえまして、1番、授業の充実の中ですが特に「単元授業構想の創意工夫」のところですね。まずは教師自身がどのような力を身に付ける必要があるのかというようなところを明確にしながら、当然子ども自身もこんな力をつけたい、こんな事ができるようになりたい、そんな見通しを持ちながら学びに向かえるようなそんな思いを込めまして、まずは教師が単元授業の構想をしっかりしていきますよと。そういったところ原点に立ち戻るようなところですが、そういったところを大切にしていきたいなと思っております。

次に居場所作りです。これにつきましては、不登校の状況について、現状として高止まりの状況にあるな、そんなふうには思っています。それを踏まえまして、不登校の未然防止等については継続的に行っていくというようなところですが、特に「教育相談体制を充実させる」というようなところで、特に校内支援体制そういったところを充実させていく必要があるかなというふうには思っているところであります。

あと、いじめの根絶に関わりましては特に早期発見早期対応というところで、特に教育相談アンケートをとっておるんですが、そういったところ十分に活かしきれていないところもあるので、教育相談アンケートを活用しましょうと。もう一つはいじめ事案と認定するかどうか。そういった疑いがある場合には、各学校にあります、いじめ対策の基本方針これを十分踏まえた上で行っていくというようなところ、これを大切にしていきたいというふうには思っております。

次に環境作りです。ここに関わっては特に本年度コミュニティスクールとして、全ての学校がスタートしておりますので、そういった充実を図っていくというところで、登下校に関わる安全指導。ここもいわゆる学校運営協議会との連携の中で、地域で守っていくというところ。関係機関の連携強化というところで、コミュニティスクール充実させていく。そういったところを強調させていただいて重点としていきたいというふうに思っております。

フロム0歳プラン、この推進に関わりまして特に柱としまして6年度から学校の2学期制が全ての学校でスタートしますので、これを上手く使いながら学校運営行っていけないかな。特に授業時間数、時間数が確保できるというところがありますので、最終的には子どもに向き合う時間あるいは教職員の働き方改革そういったところでこの2学期制が活きて働くような、そんな学校運営ができるといいなっていくこと柱としていきたいというふうに思います。

古川教育長

何かご質問等ございませんか。

大きな変更点であるということで話をさせていただきましたが、大きな項目の入れ替えとかっていうことはないということでよろしいですか。

竹腰学校教育課長

はい。ございません。

古川教育長

何かご質問等ございませんか。

(委員：意見等なし)

それでは議第1号については議決されたものと認めます。次へいきます。

## 議第2号 令和6年度美濃加茂市一般会計予算（教育委員会所管分）に関する教育委員会の意見について

古川教育長

では次に「議第2号 令和6年度美濃加茂市一般会計予算（教育委員会所管分）に関する教育委員会の意見について」を議題とします。

事務局に説明を求めます。

田口事務局長

※資料を基に、令和6年度美濃加茂市一般会計予算（教育委員会所管分）に関する教育委員会の意見について説明。

・教育委員会の教育総務課の所管事業は全部で39事業ありまして、半数近くが各小中学校の管理費と教育振興費で、学校配当予算という事になります。こちらの方は児童生徒数等で配分をしまして財政の方にお認めをいただいております。

・金額が大きく動いたものを中心にご説明したいと思います。

双葉中学校の組合負担金です。組合の予算に生徒数案分をしまして、市の方から支出をしているというものです。令和6年度につきましてはG I

GAスクール構想に関しまして、いわゆるタブレットの更新を予定をしているという事でこの分の負担金のほうも増額となっています。

次に学校保健事業です。こちらは児童生徒・教職員の健康管理。それから保健衛生、産業医による学校環境の確認等を目的として行う事業です。令和6年度から始まります検尿判定委員会の委員報酬が新たに加わった事に。産業医を設置すべき学校が1校増える事による報酬の増額をはじめ、教職員の健康診断等、ストレスチェックの充実によりまして増額があります。今年度より100万円程度増えています。

次に中学校教師用指導書等購入事業です。令和6年度は新事業という形になります。4年に1回行います教科書の改訂に伴い、教員の皆さんに使っていただく教科書や指導書が令和7年度から新しくなりますので、前年度の令和6年度中に購入しようという事です。まだ教科書の選定等は行っておりませんので、いただいているリストの中での見積り、それから4年前の実績、学級数と教員数等を踏まえた上で算出をしております。ちなみに前回の令和2年度の決算額が390万円程度でしたので、そこから比較しますと120万程度金額増額しております。

次に小学校施設営繕工事です。こちらは小学校の校舎ですとか体育館などの施設を工事する予算ですけれども、基本的には公共施設総合管理計画ですとか学校別で作成している個別施設計画と大きな計画の中で年度を定めて大きな改修をするもの。各学校から営繕要望が出ている緊急性が高いものなどを財政の方で査定していただきまして予算が配当されたというものです。令和6年度の予算額は2億8,400万程度ありまして令和5年度予算の約0.7倍。令和4年の決算額と比較しますと4.9倍という事で、年々増加しているという状況ですけれども、計画に基づいて実施するもので、その年に工事を実施する個所数ですとか工事の内容で事業費が増加するとそういった傾向があります。令和6年度に予定しています工事としましては、太田小校舎防水改修工事の1億1,940万円をはじめ、同じく太田小学校の体育館大規模改修工事の1億2,040万円。その他としまして蜂屋小と下米田小の防犯カメラの設置工事などをする予定です。工事の請負費の総額としましては2億5,000万円という事になります。また委託料の方ですけれども太田小校舎防水及び外壁改修工事管理業務の340万円をはじめとしまして、同じく太田小学校の体育館大規模改修工事の管理業務345万6,000円。令和7年度に実施予定の三和小学校の体育館の大規模改修工事の設計業務、それから三和小学校のバリアフリー工事の設計業務。合わせまして836万円を予算計上しているというところです。なお昨今の異常気象及び猛暑日に対応するために、それに対応できる学習環境を計画的に整備していくために空調設備の新設及び更新の基本計画を策定する業務としまして1,242万8,000円を計上したものです。

中学校施設の方につきましても、令和6年度は5,100万程度の予算となっております。こういった工事費の財源としましては公共施設等適正管理推進事業債、起債いわゆる借金ですね。を使いまして財政負担の平準を図っていくというところです。

小学校と中学校の水泳授業の民間委託事業です。老朽化によりましてプールが使用できない太田小学校や山之上小学校、蜂屋小学校、伊深小学校、山手小学校、西中学校の6校を今年度から市内それと可児市の民間の水泳施設に委託して水泳の授業を行っているものですが、来年度も継続して実施するという事でございます。予算の増減はほとんどないというふうになります。

次に学校給食センターの維持管理事業というものになります。学校給食センターも稼働から15年が経過しまして、経年劣化による設備とか調理機器の故障の頻度が増加しておりますけれども、令和6年度におきましては調理の重要機器となります蒸気ボイラー機器の更新を予定しておりますので、昨年の予算から2,500万程度増額の2億9,550万6,000円の予算となっております。

最後となりますが、給食材料費です。先の2月定例会の方でも食材の高騰により給食費は値上げいたしますけれども、保護者から徴収する値上げ分の30円については市と富加町で負担をすとお話をさせていただいたところでもありますけれども。物価高騰分に対応する部分として4,000万円の財源をここで補充しています。今年度の当初予算でも約2,000万円を同じように補充をしておりましたので令和6年度予算額は今年度予算額から1,700万円の増額となります。教育総務課の部分については説明は以上です。

古川教育長

ありがとうございました教育総務課関係の予算について説明をしてもらいました。一旦ここで切りまして、ご質問ご意見を求めたいと思います。何か質問等ありましたらお願いします。

榎間委員

ここに小事業名って載ってないんですけども、来年度小学校教科書が変わるという事で、教師用の指導書購入事業にも予算が今年度もあるという事ですね

田口事務局長

そうです。小学校用のものはあります。

榎間委員

教師用の指導書もなんですけれども、教科書が変わると特に国語なんですけれども、必要な図書がものすごく変わるんです。教科書で紹介されて子ども達が読みましようとしてリストアップされている本がすごく変わってくる。ちょっと教科書見てみたんですけども、内容が読み物もただですけども資料を整理する的な本が結構値段が高い本が教科書で紹介されていて、それぞれの学校の図書費では賄いきれないというか。たぶん学校司書の人達もそれを見越して何年かに分けてとかいうこともあるし、前と同じっていうのもあって全くカバーできないっていうわけではないんですけども。小さい学校にはそれが絶対出来ないとか。国語の教科書で「この本を読みましよう」とか「これを使いましよう」と紹介されていながら学校の図書館にないっていう状況。学校の予算で賄いきれない部分の予備費的なところが教育委員会の方の予算にあれば。各学校で対応できる学校はいいと思うん

ですけれども、小規模な学校についての措置的な補助できるようなところがあるんだろうかっていう事をちょっとお願いしたいなと。

田口事務局長

基本的には各学校の方に図書購入費って事で予算化されていますのでその中で。それ以外の分ですと、予算的にはどこで使うっていう事はそれぞれ決まっていますので、なかなかそういうのを捻出するっていうのは難しいんですけども。年度のどこかでですね予算に余裕があると分かった時点でですね流用してそちらの費用に回すことはできますので、そういった事もしながら予算を使っていくという事にしたいなと思います。

榎間委員

市内の図書館にはそれは全部あるっていうような。教科書で紹介されたのは市立図書館には全部あるとそういうふうにしてあるとそこへ借りにいくというそういう事が出来ると思います。そこらへんが色んな所と一緒に育てていこうということにもつながるか。

田口事務局長

そうですね。そこに置いてもらえればと。

榎間委員

たぶん全部は。前のと重なっていない部分は、たぶん30万円ぐらいかかるんじゃないかと思うんです。ちょっと少ないかもしれないんですけども。大きい学校は2年ぐらいで揃えると思うんですけども。図書費自体はすごく少ないと思います。人数だけで1,500とかそういう取り方をされている近隣市町村。そう思うと全体的に学校に配分してもらった中から振り分けられていて。読書活動を大事にしている思いが予算になって、なんかこう確約されているみたいなのがあると環境は整っているんじゃないかな。

田口事務局長

ありがとうございます。また令和7年度予算、またそういう思いを持ちながら予算化したいなと思います。

古川教育長

教科書が変わると大きく扱う内容や教材も変わってくるというのでですね。小規模の学校はなかなか予算が無いので。

榎間委員

この新しい本読みましようっていうコーナーがすごくたくさん本が紹介されていますけども。同じ本もありますけども新しく変わってくるものもあります。

古川教育長

そういう視点での予算組っていうのもまた検討に入れていただくとお願いいたします。ありがとうございます。その他何かお気づきの点等ありませんか。

ちょっと確認ですけど、双葉中学校組合の負担金のところですけど。これ案分率が示されていて、これだけを見ると、今双葉中に行っている生徒は美濃加茂の子たちは半分より下回っているというそういう事がわかるんですけど、この案分率ってのはこの傾向としてどんなよう

な動きでしょうか。予算と直接関わりはないんですけど。

田口事務局長

そうですね。ちなみに今年度の当初予算で言いますと48.6%っていう事でしたので。若干少し下がってきている傾向ではあります。

古川教育長

分かりました。富加町の方が随分増えてきて割合としては美濃加茂の方が少し下がってきている。そういう現状ですね。あと施設の改善・改修のところなんですけど、色々計画的に見通しを持って改善していただいているということは改めて分かったんですけど。例えば今話題になっている体育館の空調のことをなんですけど、その辺りについての計画っていうのは、どういうふうになってるか、ちょっと説明をいただけないでしょうか。

田口事務局長

動きの早い市ですと早速来年度整備すると聞いていますけども。美濃加茂市につきましては、小学校の空調設備について言いますと普通教室には全体的についています。中学校は特別教室にはついていません。それから体育館にはついていないというそういう状況です。そういった中で熱中症対策とか防災の観点で体育館にもつけたらどうだっていう声が出ましたので、そういった事を財政等にも相談しまして今後設置する方向でいこうという事にはなっているんですけども。ただ既設の今の空調についても更新の時期がそろそろ来ますので、その既設の分の更新、それから特別教室についてない所をつける事。それから体育館にも空調をつけるのかどうか、そういうところを含めまして長期の計画を立ててから整備していこうという方針になっています。その基本計画を来年度作るという事で1,200万円程度についているという事になります。それをもって令和7年度に設計を依頼しまして、早くても令和8年度からしか設置が出来ないという。ただ、その設置についてもどこからやるのかっていうのがありますので、今のところ見通しとしてはありませんけども。体育館につけるといふ方針になっても一度に11校つくという事は無いと思いますけども、順番についていくというそういう見通しです。

古川教育長

分かりました。ありがとうございます。来年度に向けて空調等の更新基本計画というところがあるんですけど、計画を順次見通しを持って進めますよっていう予算が立てられているという事で。ありがとうございます。その他よろしいでしょうか。

では続きまして学校教育課の関係分の予算について説明をお願いします。

竹腰学校教育課長

※資料を基に、令和6年度美濃加茂市一般会計予算（教育委員会所管分）に関する教育委員会の意見について説明。

・学校教育課は21の事業において予算を充てさせていただいております。得に増減大きな所だけ説明させていただきます。

教育センター研修事業です。これにつきましてはセンターで行います研

修でありましたりとか、あるいは各学校において講師を派遣した研修であるとかそういった研修について計画をされておりますが。ちょっと増額をしておる理由が、報償費の中で全職員対象教育講演会。これ今年行っておりませんが、昨今の生徒指導上の諸問題への対応、特にリスクマネジメントといったところで、全職員を対象として雑誌や何かでもよく活躍されてみえる大学の教授を招いての実施という事で増額の計上になっております。

次に学外講師派遣推進事業です。地域の講師であったり、特に専門的な技術をお持ちの方を招いて、学校でふるさと学習などを行う際に、学外講師の方への報酬ということでこれが増額をしております。これも地域連携・ふるさと学習の充実。そしてコミュニティスクールの推進。充実してきておりますので、地域の方あるいは専門的な知識をお持ちの方を学校で積極的に活用できるようにというようなことで増額をしているところで

す。

次に情報教育推進事業です。これも増額をしております。この理由としまして、教師用の校務パソコン。これが更新の時期が来ておりますので、全ての学校のパソコン更新するというようなところで、3,600万円程度増額になっております。

次に豊かな体験推進事業です。こちらにおきましては、本年度は前年比プラス5,118万円程度増額をしているところで。理由としましては、ふるさと木曾川を感じる体験研修。これを新規に計画をしています。この体験研修は、身近な自然に対する認識を深める、ふるさとへの誇りと愛着を深める、こういったことを目的にしまして、リバーポートパークで行っている、いわゆるラフティングによる木曾川下り、これを体験しようという事です。この体験研修は、令和6年度の予算編成重点方針においても、この街でしかできない魅力ある教育を提供するというような事で美濃加茂市の全ての子どもが体験できるように、原則は市内全ての小学校6年生を対象として実施をします。その体験料および送迎のバス代という事で増額をしています。

次に地域クラブ活動推進事業です。これも増額をしておるわけですが、理由としまして備品購入費ですね。文化系の部活動への地域移行、これを図る上で学校施設を利用した文科系クラブですね。そういった活動を行うにあたり教職員がいなくても、保護者の中で活動ができるようなそういった整備を今進めているところであります。そういった辺りで防犯カメラ等の購入という事で計上しているのと、外部指導者・外部講師に関わる報酬であったりとか、子どもの保険料。こういったあたり。令和5年度から保護者クラブへの移行を進めているんですが、今年度も保護者クラブの推進は進んでおりますが、来年もさらに進んでいくというようなところで補助金の増額をしているというところで全体での増額での計上となっている所です。

古川教育長

はい、ありがとうございます。新規事業ということで今一つ話がありましたけど、大きな動きは特にそれ以外はあまりないという事ですね。学校

教育課の予算について何かご意見ご質問等ございませんか。これは何なんだとわからないところもしございましたらご指摘いただけるとありがたいんですけども。

一点ですけど、質問というよりも要望なんですけど、学外講師派遣推進事業です。これずいぶん外部講師も入れるようにということで、謝金の予算も増やしていただいたっていうので、これは良い動きを作っていただいたなということを思っていますけど。先日の特色ある学校作り補助金の話を聞いていて、あの中で本来この学外講師で出すべきこともいくつかあったなっていうことを、記憶があるんです。また来年度に向けて学外講師の謝金っていうのを有効に使えるように、また学校に働きかけをして、予算の配分を決めていただければありがたいなことを思っています。よろしくをお願いします。要望です。

その他ご意見等ありませんか。

(委員：意見等なし)

それでは議第2号については議決されたものと認めます。次へいきます。

### 議第3号 令和6年度教職員の人事異動について

古川教育長

では次に「令和6年度教職員の人事異動について」を議題とします。本議題は人事案件のため、非公開といたしたいと思っておりますけれども、ご異議等はありませんでしょうか。

(委員：異議なし)

では非公開として進めます。

事務局に説明を求めます。

竹腰学校教育課長

※資料を基に、令和6年度教職員の人事異動について説明。

- ・人事異動について全般的な概要の説明
- ・資料については、議事終了後に回収。

各委員

※各委員からの質疑

古川教育長

ご異議等がないようでしたら、承認ということとさせていただきますが、よろしいでしょうか。

(委員：意見等なし)

それでは、人事異動(案)のとおり承認いたします。

竹腰学校教育課長

※人事異動(案)資料の回収

### 議第4号 美濃加茂市中学校保護者クラブ活動支援補助金交付要綱の一部を改正する告示について

古川教育長

では次に「議第4号 美濃加茂市中学校保護者クラブ活動支援補助金交付要綱の一部を改正する告示について」を議題とします。  
事務局に説明を求めます。

竹腰学校教育課長

※資料を基に、美濃加茂市中学校保護者クラブ活動支援補助金交付要綱の一部を改正する告示について説明。  
・美濃加茂市中学校保護者クラブ活動におきましては、令和5年度より部活動の地域移行に係る暫定的な措置として補助事業を推進しているところです。  
・本事業の初年度にあたりまして、手続きを始めたわけですが、この手続きに大変時間がかかるというような形になりましたので、そういったことなどから保護者クラブの認定前ですね、保護者クラブの認定前の令和5年4月1日から同じような活動を行っているというふうに認める場合は、指導者の報酬の算定を含め補助として認めるというようなところができるようにしたという事です。  
・要綱の附則の中におきまして、令和5年度予算に係る補助金に関する特例措置というような形で、第2項に示して記載しておりますように特例の措置として、令和5年4月1日以降において、同等の活動を行っていたと認める場合は当該活動を行っていた期間をこの算定に含めることができるというような形でちょっと遡って施行ができるようなそんな改正をしているところです。

古川教育長

それでは補助金の交付要綱の一部を改正するということですが、目的の意図は今事務局の方から説明がありましたけれども。この議第4号につきまして何かご意見、ご質問等はございませんでしょうか。よろしいでしょうか。  
これは本年度から始めた事業ということで、部活動の地域移行に保護者クラブへの移行ってということで手当を支給する要綱という事ですね。  
その他ご意見等ありませんか。  
(委員：意見等なし)  
それでは議第4号については議決されたものと認めます。次へいきます。

#### (4) その他

古川教育長

その他はありますか。

竹腰学校教育課長

※資料を基に、令和6年度特色ある学校づくり補助金について説明。  
・先般実施しました査定の結果と、各学校への補助決定額の案について説明をさせていただきます。

・古井小学校に（+公表会）ということで+10万円とありますが、公表会を来年度再来年度、指定の学校につきましては+10万円の補助をするという形で進めております。一校当たり100万円とみまして、11校ございますので1,100万円。これから特別査定、先ほど公表会が10万円ずつというふうになりましたのでそれを引きまして1,060万円、これを各学校に配当します。

・どのように配当するかというと全体的には人数割りで50%。こないだ査定していただいた、その査定の点数をもとにして配当しようというのが50%です。

・児童生徒数来年度の想定が全ての学校の何%に当たるかによって、配当します。それを半分に分けます。人数割りでは例えば太田小学校では53万7,622円。これが人数割のいわゆる配当。そうすると残りの金額を全ての学校均等に割ろうとすると、48万1,000円。これが査定を均等に割った場合の金額になります。これを先ほどの人数と合わせていきます。

・各学校の要求額と査定評価が記載されています。査定評価は査定いただいた点数を100点満点で換算すると各学校がこのような査定になってくるという事になります。平均が73点になりますのでそれより多い場合は査定でプラス評価、それより少ない場合はマイナス評価という事になります。この評価を100点満点の評価を、平均よりも上下っていうようなところを合わせて査定でいくらの金額になるかというのを出したのが、基礎額の算定額っていう形になります。

・人数割りと基礎算定額を足し合わせます。太田小学校でいうと1,051,999円。これが決定額という形になります。ところが古井小学校は、124万要求しているのに配当が133万。つまり配当の方が大きくなってしまうので、この場合は要求額に合わせましょうという形です。そうすると古井小学校と三和小学校・下米田小学校がそれぞれ配当額よりも要求額の方が低い形になります。要求額に合わせた結果、余分に余った分を他の8校に等分して割り当てようというところで算出したのが、R6配当額プラス1万9,687円。これが配当を均等割したものです。それを四捨五入して1万円のところを切り捨てまして調整。そしてそれが決定額というふうにつながってくると。ちょっとわかりにくい説明で申し訳ないんですがざっとそんな感じです。

・そして総合計が公表会の10万円を加えている額になってますので基本的には決定額です。こんな計算をしまして求めた金額が配当金額（案）という形になります。もしこれでお認めいただけるのであればまた来年度の特徴ある学校づくり補助金という形で学校にも通知をさせていただきたいと思っております。よろしく願いいたします。

古川教育長

前回の査定の会の評価を加味して計算していただきました。ありがとうございました。確認ですけれども、この最終額のところが各学校の補助金最終額っていうことで間違いないですね。

竹腰学校教育課長	<p>公表会は10万円プラスっていうそれを含めた額っていうことになります。</p> <p>ご質問等ご意見ございましたらお願いをします。なかなか複雑な計算をしていただいているので。</p>
安藤委員	<p>説明資料として例えばJ15。計算の説明の中に「<math>K4 = F4 \times J4 / J15</math>」とかあるんですけど、J15って結局隠れてて、数字が分からないんですよ。これ説明資料にするなら数字にした方がいいかな。</p>
竹腰学校教育課長	<p>申し訳ありません。これエクセルのJ列ですね。印刷すると隠れてしまう。結果的に分かりにくくてごめんなさい。</p>
安藤委員	<p>ABCDEFGHIJ列の名前を書いた方が分かりやすいとか。</p>
古川教育長	<p>それがこれだけ見るとちょっとよくわからないんですよ。この表記は上の項目を拾っているっていう。</p> <p>その他よろしいでしょうか。</p>
榎間委員	<p>今言ってくださった査定の上額の決定っていうのは、この一覧表みたいなのは各校長先生に渡されたんですか。他の学校との比較みたいな。</p>
竹腰学校教育課長	<p>比較できない形で決定額のみを通知しています。ただ基礎金額も伝えますので基礎額よりも下がっているところは査定が低かったかなっていうそういう事は分かると思いますが、他との比較はありません。</p>
古川教育長	<p>各学校には、それぞれ提出された事業名というか柱の中のところで要求してきたものの査定金額を入れたものを、合計だけではなくてその内訳も示したものを各学校に送付するという事でよろしいでしょうか。</p>
竹腰学校教育課長	<p>はい。</p>
古川教育長	<p>査定の会はそういう意味でどんぶりでお金なんでも使えて事ではなくて、ちゃんと計画どおり査定したもので使っていくという事で。そういう補助金の意味を再度学校にしっかり伝えていかなければいけないなと思います。大事なお金ですので。よろしくお願ひします。では細かい色々計算もありがとうございました。</p> <p>それでは今話がありました特色ある学校づくりの補助金の事についてはよろしいでしょうか。</p> <p>ではありがとうございます。続きましてそのほかお願ひします。</p>
田口事務局長	<p>私の方から1点ございます。現在美濃加茂市・富加町の中学校組合の教育委員会の方で保護者の要件を備えた委員として渡辺委員さんにお勤め</p>

をいただいておりますけれども、本年度末まででその要件を満たさないと  
なりましたので、4月からは後任といたしまして安藤委員さんの方にお願  
いするという事で。先日開催されました令和6年2月26日に開催されま  
した組合議会の方で議会の同意をいただいておりますので、その報告を  
申し上げたいと思います。安藤委員さんの任期につきましては渡辺委員さ  
んの任期の残任期間となりますので令和6年4月1日から令和8年3月  
31日まで2年間という事になりますのでよろしく申し上げます。

古川教育長

ただいまの報告につきましてご質問等ございませんか。

これ法の規定により教育委員の中に保護者っていうものを必ず入れな  
いといけないという規定がございます、子どもっていうのが高校生まで  
という規定がございますので、高校を卒業されたらその規定から外れてし  
まいます。それを回避するための措置です。すいませんがよろしくお願  
いします。

ではありがとうございました。そのほか報告等ございましたらお願  
いします。よろしいでしょうか。

(事務局：特になし)

では最後に次回の日程を確認したいと思います。

田口事務局長

※3月定例会の日程について確認

3月定例会は、3月18日(月)15時00分から、会場は生涯学  
習センター203会議室です。

古川教育長

その他よろしいですか。

それでは以上で令和6年3月臨時会を閉会いたします。皆さんありが  
とございました。

閉会 午後3時00分